

名古屋市立大学病院

病院長名	間瀬 光人
所在地	〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
交通案内	地下鉄：桜山駅下車 3 番出口 直結 市バス：「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

□ 病院の特徴

当院は800床の病床、31の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。

令和4年4月から名古屋市立東部医療センターと西部医療センター、令和5年4月からみどり市民病院とみらい光生病院が大学病院化し、5病院で約2000床の病床を擁し、国公立大学病院では全国最大の大学病院群となりました。さらに現在は、名古屋市立大学病院敷地内に救急災害棟の建設が始まっています。地下鉄桜山駅と地下で直結する8階建ての棟が数年後にオープンします。

□ 研修プログラムの特徴

連携施設として、年間1000例以上の手術件数を取り扱う大型総合病院8施設、都市型総合病院または地域中核病院が10施設以上あり、基幹施設を含めて専門性の高い診療を早くから経験することにより、幅広い臨床能力が身についた整形外科専門医となることができます。研修コースは各専攻医の希望を考慮して、基幹施設・連携施設のいずれの施設からの研修開始に対しても対応できるようにしています。

<研修モデル>

はじめの2年間を大型総合病院群の厚生連海南病院で、3および4年目を地域中核病院群の豊橋医療センターで研修し、5年目を基幹施設の名古屋市立大学で研修。最終年の6年目を大型総合病院群の名古屋市立大学東部医療センターで研修。

1年次	大型総合病院群の厚生連海南病院
2年次	
3年次	都市型総合病院または地域中核病院群の豊橋医療センター
4年次	
5年次	基幹施設の名古屋市立大学
6年次	大型総合病院群の名古屋市立大学東部医療センター

詳細は名古屋市立大学病院総合研修センターHPを参照

http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist_prg/dept.html



名古屋市立大学整形外科に関しましては以下のホームページをご参照下さい。

<https://www.ncu-ortho.jp/>

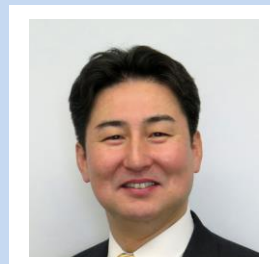


□ 主な連携施設

厚生連海南病院、小牧市民病院、豊川市民病院、大垣市民病院、春日井市民病院、公立陶生病院、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院、名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院、豊橋医療センター、名鉄病院、中濃厚生病院、いなべ総合病院、総合大雄会病院、知多厚生病院、稲沢厚生病院、名古屋市総合リハビリテーションセンター、名古屋徳洲会病院など全20施設以上

□ メッセージ

整形外科 部長 村上 英樹



『医は仁術』の精神の基、現場で活躍できる真の臨床医を育てる。

出身大学にとらわれず、大学・連携施設が一丸となって診療、教育、研究を推進する環境を心がけています。連携施設での基本的な研修ののち、将来的にはサブスペシャルティーへとつながる専門的研修や、大学院進学、国内外留学など自由で活発な臨床・基礎研究活動ができます。

みんなが仲良く楽しく自由に働いている我々の『和』の中に飛び込んで来て下さい。すぐに和の中心となって活躍してくれることを期待しています。そして、世界の最先端を目指し、その先端医療を患者さんに提供し、我々と患者さんがともに笑顔になれるように力を合わせて一緒に頑張りましょう。

□ 募集要項

※名古屋市立大学病院で勤務する場合

・採用予定人数	数十人	※全領域あわせ人数であり、領域別の詳細の人数は各プログラム責任者と相談の上決定
・給与/月額	228,000円~478,000円	(勤務区分・各診療科の外勤の状況により異なる)
・当直回数/月	4回程度	(診療科により異なる)
・当直料/回	24,000円~34,000円	
・その他	年間有給休暇20日間、通勤手当、協会けんぽ、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
・応募連絡先	担当者	医療人育成課臨床研修係 専攻医募集担当
	電話番号	052-853-8545
	Eメール	s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp